

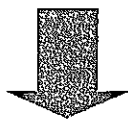
人事制度から見た風土・背景

- 実力主義

古くから学歴・性差・年齢等属人的要素を排除してきた（第一回登用試験実施 1960年）

- 機会の公平性

制度の前に全てが公平であるべき
（結果は本人の努力次第）



力（専門性）があれば女性であれ、上位
等級に昇格・格付けされて当然

当社の基本的考え方

- 働く意志があり育児介護と仕事とを両立する人を支援
- 自助努力と公的制度を基本とし、不足分を社内制度で補完
- 利便性向上よりも働く意志がありながらの退職回避を最優先
- 公平性の確保
- 制度を利用する人と職場に残る人たちの負担感とのバランス

外部評価

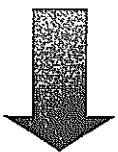
- 属人的要素(性別・学歴・年齢等)を排除した人事制度



99年度均等推進企業表彰

女性少年室長賞受賞

- 実力主義(力のある人が辞めずにすむ仕組み)



00年度ファミリーフレンドリー企業表彰

労働大臣優良賞受賞(全国1社)